

優しいまなざし
類^{たぐ}い稀^{まれ}なる造形美



重要文化財 「稚児大師像」(部分) 鎌倉時代 [前期]

祈

40th Anniversary of The Kosetsu Museum of Art
The Third Exhibition

開館40周年記念名品展：第3期 仏教美術編

仏教美術の輝き

九月二十三日(月・祝)
十月二十七日(日)

開館時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時三十分まで)・会期中無休
観覧料 一般700(550)円・大高生450(350)円・中学生以下無料

※()内は20名以上の団体料金

※作品保護のため展示替えがあります。

[前期] 9月23日(月・祝)

10月9日(水)

[後期] 10月10日(木)～27日(日)

公益財団法人 香雪美術館

40

開館四十周年
記念名品展

香雪美術館は昭和48年(1973)に開館し、本年で40周年を迎えます。朝日新聞を創刊し日本を代表する新聞に育てた村山龍平(号・香雪 1850～1933)が蒐集した日本・東洋の古美術コレクションを所蔵する美術館です。館蔵品は絵画、仏教美術、書跡、茶道具から武具まで幅広いジャンルにおよび、重要文化財18点、重要美術品27点を数えます。

開館40周年記念名品展はジャンル別に4期に分けて開催しています。第3期の仏教美術編では、弘法大師空海の幼少の姿を描いた

「稚児大師像」や、極楽往生を願うことを勧める「二河白道図」、法華経を図解した「法華経絵巻」など仏教美術の歴史を語る上で欠かせない重要な作品を中心に、中国の石仏、日本の仏像、仏画、絵巻、経典等を紹介します。龍平翁の愛好ぶりは、仏教美術名品図録『玄庵鑑賞』(国華社・大正3年刊)を編集・出版したことからもうかがい知ることができます。なお、「薬師如来立像」は修理後初めての展示となります。

今後の予定 開館40周年記念名品展 第4期: 茶道具編「茶人 村山香雪」11月2日(土)～12月23日(月・祝)



重要美術品 「帰来迎図」室町時代 **前期**



重要文化財 「釈迦三尊像」中国・北魏時代



重要文化財 「薬師如来立像」平安時代



重要文化財 「二河白道図」鎌倉時代 **後期**



重要文化財 「法華経絵巻」(部分) 鎌倉時代 **巻替**



重要文化財 「病草紙(残欠)」鎌倉時代 **後期**

講演会

日時: 10月15日(火)午後2時から

講師: 頼富本宏氏(種智院大学名誉教授)

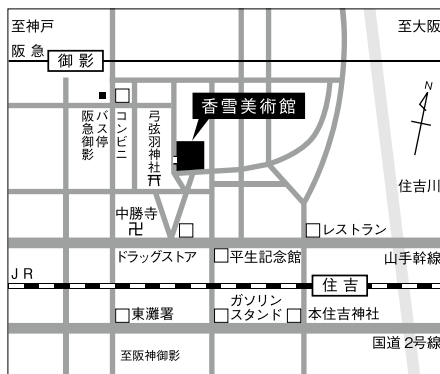
演題: 「荘重・華麗な仏教絵画～館蔵品を中心に～」

先着50名(当日午前11時より整理券を配布)

ギャラリートーク

会期中の毎週土曜日、午後2時から学芸員によるギャラリートークを行います

※講演会、ギャラリートークの聴講は無料ですが、別途展示会の鑑賞券が必要です



主な出品

【前期】 9月23日(月・祝)～10月9日(水)

重要文化財 「維摩図」 因陀羅筆 中国・元時代

重要文化財 「毘沙門天像」 鎌倉時代

重要美術品 「千手観音二十八部衆像」 鎌倉時代

【後期】 10月10日(木)～27日(日)

重要文化財 「聖徳太子像」 鎌倉時代

重要文化財 「布袋図」 梁楷筆 中国・南宋時代

重要美術品 「釈迦三尊十六善神像」 鎌倉時代

※会期中、一部作品の展示替え、巻替えを行います。
詳しくはホームページをご確認ください。